

NGOスタッフに

なりたい!



自分が
できることは
何だろう。



社会貢献を
仕事に
したい!



私たちの社会は
このままで
いいの?



Nたま21期生 参加者募集!!

Nたまに参加して、
社会を変える
1人になろう!



将来はNGOスタッフになりたい!
という想いがあったものの、何から
始めていいのかわかりませんでした。
そんな時、Nたまと出会い、
自分と向き合う時間を持つことが
できました。何年経っても、ここが
自分の「原点」だったと言えると
思います。

Nたま12期(2014年度)修了生

たかの しおり
高野 菜さん

(特活)DIFAR 国内事務局スタッフ



Nたまは人財育成を通して
SDGsに貢献しています。

無料説明会【要予約】

	日時	場所／開催方法
第1回	6/20(木) 20:00~21:30	オンライン (Zoom)
第2回	6/23(日) 10:00~12:00	オンライン (Zoom)
第3回	6/26(水) 20:00~21:30	オンライン (Zoom)
第4回	6/29(土) 13:30~16:00	YWCAビル (2F 201)

■場所

第4回：YWCAビル 2F 201

名古屋市中央区新栄町2丁目3番地
地下鉄「栄駅」5番出口より東へ徒歩2分

■内容：詳細説明、修了生による体験談、個別相談等

説明会へ参加を希望される方は、各説明会の前日17:00までに、名古屋NGOセンターウェブサイト上のフォームに記入の上送信してください。または、名古屋NGOセンターまで電話・メールにてお申込みください。

※上記日程以外でも、個別説明や相談を受け付けています。
ご希望の方はお問い合わせください。

■対象 社会貢献・SDGs・NGO/NPOIに関心がある方、NGOに就職・転職を希望されている方

※年代、経験、属性は一切問いません。

■開講期間 2024年7月27日(土)入学式~2025年2月8日(土)修了式

■開催場所 名古屋市中心部およびオンライン(Zoom)

※オンライン開催は、名古屋NGOセンターにてご参加いただくこともできます。

■受講料

内容	受講料
入学式・各種講座・フィールドワーク・修了式など、オプションのインターンシップ以外全て ※食事代・交通費・宿泊費・選択セミナー受講料は別途必要 ※名古屋NGOセンター個人会員(賛助会員B)以外の方は5000円増となります。 ※分割での支払い可(学生のみ)	9万8000円(税込) (学生は1万円引)
インターンシップ(オプション) ※食事代・交通費は別途必要	1万円(税込)

■定員

16名 ※応募資格は特にありません。

■申し込み方法

別紙申込用紙にご記入の上、事務局まで郵送・メール・FAXにて、お申込みください。

※申込用紙は、事務局までお問い合わせいただくか、ホームページ(<https://www.nangoc.org/ntama/>)からダウンロードいただけます。

■申込み先

(特活)名古屋NGOセンター

〒460-0004 名古屋市中区新栄町2丁目3番地 YWCAビル7F
TEL: 052-228-8109 (電話受付時間は火~金曜日の13:00~17:00)
E-MAIL: n-tama@nangoc.org URL: <https://www.nangoc.org/ntama/>

■必切

2024年7月4日(木) 必着

※書類選考の後、面談(7/12(金)17:00~21:00、7/13(土)9:00~17:00のうちで20分程度)があります。





次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ2024

この研修は、研修生自らが主体となって参加し、お互い学び合いながら創り上げていきます。研修を通して、たくさんの人に出会い、気づき、学びを活かして、研修生自らがNGO活動を創造していけるよう企画されています。「Nたま」は、自らが考えて行動するための、いわばトレーニングの場です。

社会を変えるために動きはじめたいと思っている人、この機会に挑戦してみませんか？



Nたまで一步踏み出そう！

このコミュニティ・カレッジは、スキルアップ講座やNGOに就職を斡旋するための講座とは違います。世界と「私」の関係を考える講座です。自分に何ができるのか、どう行動すればいいのか、それを半年間かけて自分自身で考え続けます。自分がこれまで経験し、吸収してきた知識や技術をどう世の中のために使うのか、様々な形で問われ続けます。

Nたまが修了したからといってNGOでの就職を約束するものではありませんが、不思議なことに修了生の多くがNGO/NPO関係の仕事をしています。なぜでしょうか？彼らは、研修を受けていく中で自分を変えたのです。きっと新しい考え方を手に入れたのでしょう。自分と世界のつながりを実感し、自らの手で自分の答えを見つけたからに違いありません。自分の答えを見つけた人は、強い行動力を発揮するのです。

名古屋NGOセンターは、そのように行動できる人々と手をつなぎ、よりよい社会を目指したいと思っています。

NGOのたまご「Nたま」

本コミュニティ・カレッジは、本年度で21回目の開催です。NGOのたまご、通称「Nたま」と呼ばれ、現在まで286人が受講し、のべ159人がNGO/NPOスタッフ（有給・ボランティア含む）として羽ばたいています。

本年度は、Nたま21期生！

Nたまになろう！！



7月27日(土) 10:00~17:00

● Nたま入学式&オリエンテーション講座

10:00~12:00

入学式

研修生同士が顔を合わせます。研修のスケジュールや全体像について説明します。



自己紹介をする研修生

13:00~17:00

オリエンテーション講座

「Nたま研修半年間の個人目標を立てよう」

てついのぶひと
進行役: 鉄井宣人さん

名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員(Nたま7期修了生)

半年間のNたま研修をより有意義なものにするために個人目標を立てます。

8月3日(土) 10:00~12:00

● 名古屋NGOセンターとは？

場所: 名古屋NGOセンター事務所

むらやま よしえ
講師: 村山佳江さん 名古屋NGOセンター職員
名古屋NGOセンターの活動を紹介します。

2025年2月1日(土) 10:00~17:00

● 半年間のNたま研修をふりかえって

てついのぶひと
進行役: 鉄井宣人さん

名古屋NGOセンター
国際理解・開発教育委員
(Nたま7期修了生)

Nたま研修を振り返って、修了後のビジョンを考えます。



座談会形式で自由に話し合う

2025年2月8日(土) 12:30~18:30

● 修了式

およそ半年間に渡るそれぞれの学びを共有します。インターンや講座でお世話になった方々も参加します。

理論編

全4回シリーズで学ぶ！「NGO活動とは何か」

NGOが取り組む様々な課題(貧困、人権、戦争、ジェンダー、環境など)はどこから生まれるのか。実は私たちの生活と深く関わっています。社会が生み出す構造的な課題の本質を知り、NGOとして活動するとはどういうことかについて、全4回シリーズの講座を通じて考えます。

第1回 8月3日(土) 13:15~17:15

NGOはなぜあるのか～役割、歴史、「N」の意義～

いけずみよし
講師:池住義憲さん



大学卒業後、東京YMCA勤務。この間の世界ベトナム難民救済・復興協力事業にワールドサービスワーカーとして、南ベトナム(当時)に勤務。その後、アジア保健研修所(AHI)に17年間勤務。2016年まで立教大学大学院教授。現在は、長年にわたるNGO経験を活かして国内外でワークショップや講演を展開している。

第3回 12月15日(日) 13:00~17:00

主流秩序に依存しない生き方～自分への視点を見つめなおす～

いだ ひろゆき
講師:伊田広行さん 立命館大学 非常勤講師



大学でジェンダー論等を担当するかたわら、各地でデートDV(ストーカー)防止教育、DV加害者教育プログラム(NOVO大阪)運営、自殺相談、労働相談、貧困相談、男性相談などを行っている。

第2回 10月19日(土) 13:00~17:00

飢餓を生み出すカラクリ～自由貿易と南北格差～

かんだ ひろし
講師:神田浩史さん (特活)泉京・垂井 理事



アフリカなどでODAの農業開発事業に従事した後、NGOベースで東南アジアなどの地域調査に従事。それらの経験を基に持続可能な社会のあり様を『稔豊』と称し、岐阜県垂井町を基盤に揖斐川流域の循環型社会の再構築に取り組む。

第4回 2025年1月19日(日) 13:00~17:00

参加の回路をつむぐ～おまかせ社会を超えて～

いざわ れいこ
講師:伊沢令子さん (特活)NIED・国際理解教育センター 代表理事



大学卒業後、企業翻訳業をした後、1994年に国際理解教育と出会う。ERIC国際理解教育センターでの研修を経て、1998年に名古屋でNIED・国際理解教育センターを設立。自治体、国際関係団体、大学・学校、NGO/NPOなどの依頼により年間100回以上の参加型ワークショップを実施。

実践編

マネジメント能力を高める(全4回)

NGO活動を創造していくプロセスを体験することで、NGOマネジメントの基礎を学びます。グループに分かれ、社会課題について、「自分たちが持ち寄ってできること」「地域社会に必要とされていること」を模索しながら、自主企画を実施します。グループごとに自由に集まる機会を何度か設け、Nたま修了生の応援を得ながら進めます。

第1回 8月31日(土) 10:00~17:00

企画づくりとは？～シミュレーションしてみよう～

おだ もとき
講師:織田元樹さん
(特活)ボラみみより情報局 代表理事



第3回 11月2日(土) 10:00~17:00

当事者が抱える課題を分析、活動のブラッシュアップ

いしい のぶひろ
講師:石井伸弘さん
かえる農園 代表
(一社)三河の山里課題解決ファーム 理事



グループで取り組みたい課題ごとに問題を分析し、自主企画を実施するにあたって必要なスキル、視点、考え方を学びます。

第2回 10月6日(日) 10:00~17:00

自主企画のグループ分け

取り組みたい課題を出し合いグループ分けをします。

第4回 12月1日(日) 10:00~17:00

実施する活動は賛同を得られるか？

おだ もとき
講師:織田元樹さん
(特活)ボラみみより情報局 代表理事

進行役、自主企画作りのサポーター



いぬののりたか
Nたま7期修了生
飯井宣人さん



ふかたのなほ
Nたま8期修了生
二角智美さん



いわたのなほ
Nたま16期修了生
岩田崇さん



あいのよしこ
Nたま6期修了生
浅野陽子さん

	7月	8月	9月	10月
オリエンテーション 基礎講座	7/27 入学式/目標づくり	8/3 名古屋NGOセンターとは？		
理論編 NGO活動とは何か		8/3 第1回 NGOはなぜあるのか		10/19 第2回 飢餓とオンライン
実践編 マネジメント能力を高める		8/31 第1回 企画作りとは？		10/6 第2回 自主企画
フィールドワーク		8/24 第1回 外国にルーツを持つ人たちを取り巻く日本社会	9/21~23 第2回「参加型」コミュニティ開発を高山で学ぶ	
選択セミナー	セミナーリストの中から、ご自身で選択し参加していただきます			
インターンシップ(オプション)	インターン先の調整		インターンの実践(期間などは応相談)	

※研修の会場は名古屋市内中心部を予定しています。オンライン開催は、名古屋NGOセンター事務所でご参加いただくこともできます。 ※プログラム等に関する最新情報はウェブサイト(https://www.nied.or.jp)

フィールドワーク 現場の生の声に耳を傾ける

第1回 8月24日(土) 10:00~18:00

海外にルーツをもつ人たちの取り巻く日本社会

場所:豊田市、名古屋市

コーディネーター: かんだ 神田すみれさん
多文化ソーシャルワーカー
Nたま5期修了生



愛知県に住む外国籍の方は、ここ20年間で倍になり、30万人弱が生活されています。生活する上でどのような困りごとがあるのか、当事者や支援者から話を聞きます。



訪問先の「JUNITOS」の日本語学習支援

第2回 9月21日(土)~23日(月・祝)2泊3日

「参加型」コミュニティ開発を高山で学ぶ

場所:岐阜県高山市 ※現地集合・現地解散
協力団体:認定NPO法人 まちづくりスポット

どのような社会をダレとどのように創るのか。「開発」という課題は、海外だけではなく、わたしたちの課題でもあり「地域の課題は世界の課題」と言えます。高山市でのまちづくりの活動を通じて参加型コミュニティ開発を学びます。



住民からのヒアリング

第3回 11月16日(土) 10:00~17:00

国際協力NGOの役割とは? 誰もが変化を起こすことができる「人づくり」

場所:愛知県日進市
協力団体:公益財団法人 アジア保健研修所(AHI)

誰もが尊重され、健康に暮らせる社会を目指して、自由闊達に学びあう場を提供する国際協力NGOを訪問します。途上国の具体的な事例をもとに課題を分析することで、問題を構造的に理解し、人びとと私たちの関係性についてワークショップで考えます。また、AHIを事例にして国際協力NGOの役割についても学びます。



AHIの活動を聞く

選択セミナー

※開催方法はセミナーごとに異なります。

南北問題、環境、多文化共生などのNGOが主催するセミナーから自分が関心のあるセミナーを選択・受講し、課題の背景や様々な活動について学びます。

※セミナーの参加費は、1講座1000円まで補助します。残金は自己負担となります。
※2023年度は62講座でした。過去の講座リストはウェブサイトよりご覧ください。

【今までのセミナー例】

- ・国際協力カレッジ2023～国際協力を学び、行動するきっかけをつかもう!～[土曜13:00~17:00]
- ・ワークショップ「みんなで考える世界と食の未来」[火曜19:00~21:30]



国際協力カレッジ



20期修了生の声 (2023年度Nたま研修の参加者)

昨年度の参加者(20期生)は12名。NGOに興味がある、NGOに就職・転職したい、NGOを立ち上げたい、という希望を持つ方々でした。研修中は学業や仕事との両立を見事にこなしてくれました。

はしもと 橋本あかりさん

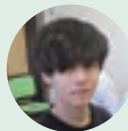
Nたま参加当時:
大学2年生



社会を変える一歩を踏み出したことは、私の中で大きな自信となりました。社会の構造を知り「これからどのように生きていくのか」について真剣に考える機会になったと思います。

こんどう たかなが 近藤隆永さん

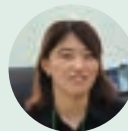
Nたま参加当時:
社会人1年目



問題を必ずしも答えの得られるものとして扱うのではなく、主体となって自分たちで考えることでより深く知ることができました。自分から行動する力を育めた半年間でした。

いわの れいな 岩野玲奈さん

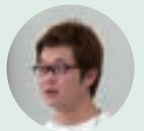
Nたま参加当時:
社会人7年目



「答えのない問題」への取り組み方やチームプレーが鍛えられ、自分自身の課題や新たな一面の発見につながりました。「思い」があれば、行動あるのみ!仲間が自然と集まってきました。

いちかわ ゆうた 市川雄大さん

Nたま参加当時:
社会人7年目



様々なことを学ばせていただきました。特に、行動を起こすことの大切さなど、社会課題に対する姿勢も仲間から刺激を得ることができました。今後も、この縁を持ち続けていきたいです。

月	11月	12月	2025年1月	2月
				2/1 半年間のNたま研修をふりかえって 2/8 修了式
を生み出すカラクリ		12/15 第3回 主流秩序に依存しない 生き方 オンライン	1/19 第4回 お任せ社会を超えて	
企画のグループ分け	11/2 第3回 当事者が抱える課題の 分析、活動のブラッシュアップ	12/1 第4回 実施する活動は賛同を 得られるか?		
	11/16 第3回 国際協力NGOの 役割とは?			

1 認定NPO法人 アイキャン

【名古屋市東区(新栄町駅より徒歩10分)】



人々の「ために」ではなく、人々と「ともに」を合言葉に、子どもたちが平和な社会で暮らせるよう、現在は主にフィリピン路上の子どもたちとともに活動をしている。国際理解教育の一環として、日本国内での講演、フェアトレード商品の販売、スタディーツアーの実施等もやっている。

火 水 木 金 土 (週2日以上・祝日除く) (週1日の場合は要相談)

フェアトレード事業、街頭募金活動、ボランティア対応、イベント企画などを担当していただきます。

2 (公財)アジア保健研修所(AHI)

【愛知県日進市(黒笹駅より徒歩15分)】



1980年設立。日本を含むアジアの地域で、「誰もが尊重され健康に暮らせる社会」をめざして行動する人を育てるために、学び合う場づくりを行う。地域保健や開発に携わるNGOスタッフ等を対象にしたリーダーシップ研修のほか、学びの実践のサポート、情報配信や報告会など、さらに学び合う機会を提供する。

月 火 水 木 金 土 (週2日以上)

アジア各国のNGOスタッフが参加する国際研修の運営補助や、AHIサポーターとの関係づくりの為に活動の企画・実施サポート等に関わっていただきます。

3 (特活)泉京・垂井(せんと・たるい)

【岐阜県不破郡垂井町(垂井駅より徒歩20分)】



「幸福度の高いまち・垂井」を目指して、垂井町や揖斐川流域での地域づくりに取り組んでいる。住民主体のまちづくりを推進する人材の育成、政策提言や協働事業、フェアトレードと地産地消品を扱うショップの運営、フェアトレードタウンを推進する活動などを行っている。

火 水 木 金 土 (週1日以上)

フェアトレード・地産地消、地域の居場所作り、アドボカシーを学ぶ「あどぼの学校」、地域でのSDGs推進など、関心のある事業の実施補助を担っていただきます。

4 (特活)チェルノブイリ救援・中部

【名古屋市中区(鶴舞駅 名大病院口より徒歩4分)】



チェルノブイリ原発事故被災者支援活動を1990年から開始。被災者への医療支援、心の支援としてクリスマスカードキャンペーンを実施している。2022年2月24日ロシア軍のウクライナ侵襲後は、戦禍に見舞われている人々への支援も実施。福島第一原発事故被災地支援として、南相馬市の子ども食堂利用者への支援を行っている。

月 水 金 (週1日以上)

放射能被災地である「福島」の子ども達と、放射能被害と戦禍に見舞われているウクライナの子ども達へ向けた「クリスマスカードキャンペーン」を担当していただきます。

5 (公財)名古屋YWCA

【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】



女性が中心となって活動、運営しているNGO。女性、平和、子ども、福祉に関する活動を実施。社会の問題に関心をもち、若い女性のリーダーシップを育成する活動にも力を入れている。外国にルーツを持つ子どもたちの日本語学習支援は、この地区では草分け的存在。いろいろな背景を持つ人が安心して集う場所を目指している。

火 水 木 金 土 (週2日以上)

多様な活動を行っているため、さまざまな人との出会いがあると思います。会員活動を行うボランティア事業部の中で、運営に関わっていただき、「平和」「女性」に関するプログラムを企画・実施・振り返りまでを行っていただく予定です。

・研修生1人につきインターン先は1団体です。申込書類を参考にし、通勤距離などの条件、他の研修生とのバランスを考慮の上、研修生と相談しながらインターン先を決めていきます。

・期間は7月下旬～2025年2月末(7ヵ月間)の中で224時間を目安としています。時間や日数などは、研修生と受入団体がお互いに相談の上で決定します。

<参考> 週4日の場合:1日あたり7時間/2ヵ月間/計32日間/計224時間
週2日の場合:1日あたり7時間/4ヵ月間/計32日間/計224時間
または1日あたり4時間/7ヵ月間/計56日間/計224時間

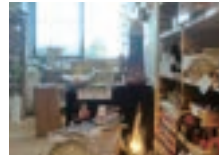
・受入可能な曜日に○をつけてあります。ただし×がついている曜日に、各団体が主催するイベントやセミナーなどがあり、参加を依頼する場合がありますのでご了承ください。

※各団体の詳しい活動内容は、Nたまウェブサイトからご覧ください。

URL: https://www.nangoc.org/ntama/program/

6 顔の見える店～FAIR TRADE 風's

【名古屋市中区(黒川駅より徒歩8分)】



中部地方初のフェアトレード専門店から派生した「手仕事+フェアトレード」の店。誰もが大切にされる社会を目指し、国内外で大切に作られた商品(お菓子、コーヒー、刺繍品など)から持続可能な仕事づくりを発信している。店に集まる人、モノの多種多様な関わりから、世界のこと身の回りのことに目を向け学び合う場となっている。

月 火 水 木 金 土 (週1日以上、オンライン可)

店舗運営(接客、仕入)営業(納品)広報など希望を聞いた上でお願いします。お客様はじめ店を通じた多様な出会いから楽しく学び、共にフェアトレードの発信ができれば嬉しいです!

7 ハンガーゼロ((一財)日本国際飢餓対策機構)

【名古屋市中区(栄駅より徒歩3分)】



「からだの飢餓」と「こころの飢餓」この世界に存在する2つの飢餓の撲滅を目指し、アフリカやアジアなどの約15カ国で活動。飢餓・貧困に苦しむ地域の住民が、地域の課題を自分事として捉え自主的かつ持続的に地域変革を行っていくことができるように、互いに学びあう人材育成プログラムを通してサポートしている。

月 火 木 金 土 (週1日以上)

イベントのブース出展の企画など、飢餓・貧困のない世界のためにアクションを起こす人を増やすための仕掛け作りに取り組んでいただきます。

8 認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構

【名古屋市中区(伏見駅より徒歩7分)】



安全な水の確保は貧困から脱する第一歩となる。そのため「水からはじまる自立支援」をキャッチコピーに、ホープは水供給、教育支援、コミュニティ開発等、現地の文化・伝統と共存できる技術や手法を提供し、主にアジアやアフリカで自立につながる支援活動を行っている。

月 火 水 木 金 (週1日以上、オンライン可)

事業の継続には国内での活動が重要です。主にイベント運営や翻訳に携わっていただきます。海外事業や団体運営を学べるお仕事です。

9 (特活)名古屋NGOセンター

【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】



貧困・紛争・環境破壊などの地球規模の課題を解決するために、市民が主体となり取り組む活動を支援している。加盟NGO(37団体)とともに市民への情報発信、政府への政策提言、NGOの人材育成などを行っている。様々な人々が頻りに集う場所である。

火 水 木 金 (週2日以上)

NGOを対象にした研修、これから国際協力に関わりたい人たち向けのイベントなどを担当していただきます。

修了生は次の団体に羽ばたきました

認定NPO法人レスキューストックヤード/(特活)にしん市民環境ネット/全国市民オンブズマン連絡会議/名古屋市民活動推進センター/認定NPO法人ブリッジエーシアジャパン/(特活)チェルノブイリ救援・中部/国際青年環境NGO A SEED JAPAN/認定NPO法人アイキャン/(一社)APバンク/コミュニティ・ユース・バンクmomo/(特活)エコデザイン市民社会フォーラム/環境省中部環境パートナーシップオフィス/ピースポート/(特活)わはの会/日本バングラデシュ友好協会/(公財)アジア保健研修所/(特活)名古屋NGOセンター/(公財)名古屋YWCA/ハイチの会/学校法人アジア学院/ご近所の外国人とアミーゴになろう!の会/キャンハルプライランド/(特活)泉京・垂井/(特活)地域国際活動研究センター/認定NPO法人ホープ・インターナショナル開発機構/(特活)百采劇場/日進市民グループゆるやかネットワーク/(公財)難民事業本部関西支部/ミコノの会/多文化共生サークルsmile/なごや自由学校/アフリジャパン/西三河国際理解教育情報センター/オヴァ・ママの会/(特活)外国人医療センター/(特活)起業支援ネット/認定NPO法人ムラのミライ/認定NPO法人セカンドハンド/(有)フェアトレーディング/(特活)NIED・国際理解教育センター/(特活)ボランティアネイバーズ/ハンガーゼロ((一財)日本国際飢餓対策機構)/ルンアルン(暁)プロジェクト/(特活)ブラジル友の会/バングラデシュの人々を支える会/(特活)イカオ・アコ/認定NPO法人難民を助ける会/(特活)AMDA社会開発機構/(特活)暮らし応援ネットワーク/(特活)アーシャ=アジアの農民と歩む会/バングラデシュ教育支援の会(BESS)/NGO・世界の子どもたちを貧困から守る会/ニカラグアの会/(特活)グッドネーバーズ・ジャパン/(特活)ささしま共生会/(特活)地域福祉サポートちた/(特活)エム・トゥ・エム/(特活)ACF JAPAN(アジア子ども基金)/(公財)名古屋国際センター/(公財)三重県国際交流財団/(特活)ミレニアム・プロミス・ジャパン/認定NPO法人国際協力NGOセンター/認定NPO法人ジャパンハート/CAPCO(大垣外国人コミュニティサポートセンター)/フェアトレードショップ風's/(公財)あいちコミュニティ財団/(特活)市民フォーラム21・NPOセンター/(一社)草の根ささえあいプロジェクト「居宅介護事業所こぼこ」/(特活)ボラみみり情報局/(公財)愛知県国際交流協会/マイライフ刈谷/(特活)ことものNPO/エシカル・ペネロープ/認定NPO法人ジャパニール=市民による海外協力の会/(特活)市民協働ネットワーク長岡/フェアトレードショップびーず/(特活)ピースデポ/株式会社Ridilover/(特活)DIFAR/認定NPO法人テラ・ルネッサンス/(特活)地域の未来・志援センター/株式会社マザーハウス/認定NPO法人アクセス・共生社会をめざす地球市民の会/(一社)よだか総合研究所(順不同)



修了生の活躍

1期生から20期生まで計286人のうち、のべ159人が
NGO/NPOスタッフ(有給/無給問わず)として羽ばたきました!



ふたかど ともみ
二角 智美さん
8期生
(2010年度)

(特活)イカオ・アコ 理事 スタッフ
名古屋で世界の旅人と出逢えるカフェ&ゲストハウス
グローバル スタッフ
当時大学4年生の時、将来の進路に迷うなか、Nたまを受講しました。研修を通し、自分の視野が広がり、考え方が変わり、そして行動が変わりました。現在は、国籍関係なく「多様性」の大切さを日々実感しています。Nたまは、今後の人生も変えうる研修です!



まつらら ふみのり
松浦 史典さん
9期生
(2011年度)

認定NPO法人ホープ・インターナショナル開発機構
フアンダレイジングマネージャー
「考え方が変われば行動にも変化が生まれる。」
これがNたまで得た大きな事だと私は思っています。
興味があり、このチラシを手に取り読んだ方、迷うこと
もあるでしょうが、行動に移すかどうかはあなたの
将来は大きく左右されますよ。



ひがしけんご
東 憲吾さん
14期生
(2016年度)

株式会社Ridilover(リディラバ)
メディアコミュニティチーム
「社会貢献を仕事に?イイね」という淡い興味から
参加しました。結果、表層的な知識ではなく、社会問題
の起る構造や現場のナマの声など深い部分を知る
ことができました。現在はこの経験を活かして、社会
問題の構造を伝えるメディア「リディラバジャーナル」
の運営を行なっています。



なかね しょうこ
中根 翔子さん
18期生
(2021年度)

(特活)泉京・垂井 スタッフ
Nたまを通して、沢山の素敵な方に出会い、共に
学ぶことができました。自分の中の視野や価値観
が広がり、自分自身の生き方を深く考えることが
できました。Nたまで学んだことや出会いが日々
の活動にいかされていると感じています。



ふじもり み
藤森 みな美さん
10期生
(2012年度)

認定NPO法人テラ・ルネッサンス
啓発事業部長
Nたまを通して、世界にある様々な問題はNGOだ
けの力では解決出来ないことに気づきました。今は
企業や宗教法人など様々な組織と連携をしながら、
アジア・アフリカで紛争や災害の被害にあった
方々の支援を通じ、平和な世界の実現に向けて
取り組んでいます。



しおた まさや
塩田 真也さん
19期生
(2022年度)

認定NPO法人アクセス
-共生社会をめざす地球市民の会 事務局次長
NGO転職を目指してはいたものの、それまでNGO
で何がしたいのか「なんとなくのイメージ」だったの
が、Nたまを通して具体的にどんな活動でどんな
役割を果たしたいか、はっきりしました。今の仕事
もNたま事務局に紹介いただいた求人がかきつけ
です!



こいけ たつや
小池 達也さん
12期生
(2014年度)

(一社)よだか総合研究所 理事
地域資源の適正管理や、持続可能な社会づくりを
実現したいと思い、Nたまに参加しました。「NGO活動と
は何か」では、非営利セクターで働く上でとても大切
で基礎となるマインドを形作ることができました。「マ
ネジメント能力を高める」では、様々な対話やアクショ
ンを通じて、「社会の問題構造」と「自分のやるべきこ
と」が、実感を伴ってクリアに見えるようになりました。



きむら ようこ
木村 容子さん
17期生
(2019年度)

名古屋市民活動推進センター 推進員
(特活)イカオ・アコ 事務局
以前は社会課題から思わず目を背けてしまうところ
がありました。Nたま修了後、自分なりに課題
と関わり続ける基本姿勢ができました。気づけば
行動範囲も広がりました。Nたまでの多彩なバック
ボーンを持つ方々との出会いは、貴重な財産に
なっています!



あさの ようこ
浅野 陽子さん
6期生
(2008年度)

ハンガーゼロ((一財)日本国際飢餓対策機構)
海外事業部ディレクター
ペルーでの出会いから、「こんな不平等で不合理的な
世界を何とかしたい!」という思いに駆られてNたまに
参加。インターンシップでお世話になった団体の職員と
なって10年以上。世界20カ国以上の団体と協力しな
がら、飢餓と貧困のない世界を目指して「私から始め
る」取り組みを続けるわたしにとって、Nたまは「原点」!



わだ
和田 さとみさん
13期生
(2015年度)

岐阜県高校教員 国際/日本語担当
2021年から外国につながる生徒が全校生徒の
半数を占める岐阜県内公立高校で、校内外連携
業務と日本語教育に携わっています。GO(行政)
とNGOの両面から社会事象を捉えられるように
今後も学び続けていきます。



まえばわ たくみ
前川 拓巳さん
16期生
(2018年度)

株式会社マザーハウス
大丸福岡天神店 店舗スタッフ
参加理由は30歳を目前に「社会課題と自分を掛け
算した時に何が出来るか」を模索したいと思った
からです。それが明確になったのは、講師や仲間と
共に考え、議論をする時間でした。今のキャリアに
踏み出せたのはNたまきっかけなので、心から感謝
しています。



かんだ
神田 すみれさん
5期生
(2007年度)

多文化ソーシャルワーカー
Nたま研修で共に考え、学んだ同期や、研修を通じ
て出会った人たちは、今も迷った時、悩んだ時に
戻ることができる私にとってのホームでもあり
ベースでもあります。すべての人が自分の天分を
十分に活かして生きられる社会を目指して、今の
自分にできることを取り組んでいます。



Webサイトにて昨年の研修の様子や
修了生のその後がご覧いただけます。

Nたま

検索

